



／ Nursing with the patient ／

NATIONAL HOSPITAL ORGANIZATION

 **KOBE MEDICAL CENTER**

独立行政法人  国立病院機構 **神戸医療センター**



ともに感じ

看護は、命・人生を支える専門職です。

この役割を全うするために、
私たちは、患者さん一人ひとりの心のひだに思いをさせ、
そのことを尊重した看護をめざしています。



ともに育ち

患者さんが必要としているケアを
提供しつづけるために、知識・技術だけではなく、
多職種協働に必要なプロとしての
責務・社会性・人間性を育てていきます。



ともに輝く

看護実践の中で高い倫理観を養い、
看護という仕事を通して自律と成長を身につけていきます。

神戸医療センターの看護職全員が、
それぞれの持ち味で“輝く”存在です。

■ 看護部理念

患者さんに納得・安心・満足していただける看護を提供します

■ 活動方針

- 1 患者さん個人の尊厳を守り、患者さん自身が治療・看護に参加できるよう支援します。
- 2 患者さんに安心していただけるよう、専門職としての知識・技術・人格を磨き、看護を実践します。
- 3 政策医療を中心として専門的看護を実践し、地域社会貢献につとめます。
- 4 良質な医療サービス向上に向け、個々の資質向上につとめます。

看護部長からのメッセージ

私たち看護部は良質な医療・看護を提供するために多面的な取り組みにチャレンジし続けています。

「患者さんに納得・安心・満足していただける看護」これが私たちの目指す看護です。神戸医療センターの看護はジェネラリストである看護師が基本的なケアをおろそかにせず、丁寧に行う、それをスペシャリストの看護師が支え、多職種が協同し関わることで看護の質を高めています。ぜひ神戸医療センターで「ともに」目指す看護を実践してまいりましょう。

神戸医療センター 5つの特徴

兵庫県指定がん診療 連携拠点病院

平成27年に兵庫県より指定を受けています。肺がん・胃がん・大腸がん・乳がんなどの早期診断・専門的な治療の提供と早期から緩和ケアを実施しています。また地域連携も充実しており、患者さんの意向に沿えるよう取り組んでいます。

地域医療支援病院

退院後訪問を行い、入院中に専門的な呼吸補助機器操作の指導や退院に向けた患者・家族指導を行っています。退院後の患者さんの生活状況を確認の上、個別的な指導を行うように留意しています。実際に退院後の生活で困っていることを確認し、地域サポートと連携をとるようにしています。

脊椎脊髄疾患医療の パイオニア

脊椎・脊髄疾患と関節疾患は、乳幼児から高齢者まであらゆる年齢層が対象です。年間約900件の手術実績をもち、脊椎手術は約600件です。そして側弯症手術は全国で2番目の手術実績を誇っています。

BFH

～赤ちゃんにやさしい病院～

平成21年にWHO/ユニセフが認定するBFH(Baby Friendly Hospital)に認定され、母乳育児を奨める取り組みを行っています。取り組みとして、妊娠中の助産師外来～入院中の支援：カンガルーケア等～退院後の支援：電話訪問/2週間検診/1ヶ月検診等を行っています。

がん化学療法看護認定看護師



救急看護認定看護師



感染管理認定看護師



Specialist

DIVISIONS

病棟紹介

神戸市の西地域の中核医療機関として、急性期から回復期、慢性期、そして終末期、また、病院から在宅・地域へと様々なstageを歩む患者さんを支えています。

看護部データ

- 看護方式…固定チームナースング
- 看護師数…256名（2022年4月現在）
- 勤務時間…4週155時間勤務（4週8休制）
- 男女比…男性10%：女性90%
- 病棟の勤務体制…2交替
- 平均年齢…34.0歳
（20代41%、30代36%、40代17%、50代5%）
- 外来・手術室の勤務体制…日勤
（一部交替制有）
- キャリア年数（平均）…約10年
- 病床数…一般：304床
- 育児中看護師の割合…約18%

3階
東

外科



外科の混合病棟で、手術や化学療法を受ける患者さんを受け入れています。年間の手術件数は約380件、化学療法は60件です。ストーマケアも含めた周手術期にある患者さんのサポートや退院支援に力を入れ、他部門とも連携を図りながら、患者さんの思いやご家族の思いに寄り添えるよう日々ケアを行っています。

3階
南

外科 内科 脳神経外科
循環器内科



26床の脳神経外科・循環器内科・内科等、緊急入院を受け入れ、急性期から回復期、そして終末期まで様々なステージの患者さんへ看護を提供しています。多職種と連携し、心不全継続看護や心臓リハビリテーションカンファレンスを行い、早期退院に向けた関わりをしています。看護のエキスパートとして、日々スタッフ一丸となって患者さんと向き合っています。

ICU

集中治療室



循環器や呼吸器、脳卒中、術後管理を中心に集中治療を要する患者さんの受け入れを行っています。緊急心臓カテーテル検査や人工呼吸器管理など、急変しやすい患者さんのモニタリングや集中ケアだけでなく、生命の危機という不安を抱える患者さん、ご家族への精神的なケアも含めた支援を実践しています。

4階

産婦人科 小児科
整形外科



産婦人科、小児科、整形外科等の混合病棟です。手術件数は年間400件（帝王切開術、婦人科手術、小児側弯症等）、正常分娩や婦人科悪性腫瘍に対する化学療法、小児科では川崎病、気管支喘息等の幅広い急性期看護を行っています。またBFHIに認定されており母子へのやさしい看護ケアに努めています。

4階
東

整形外科



側弯症、腰部脊柱管狭窄症、頸椎症性脊髄症、腰椎椎間板ヘルニア、大腿骨頸部骨折、化膿性脊椎炎、腱板断裂などの患者さんが入院され、整形外科手術、治療を中心とした病棟です。患者さんが安心して手術を受けることができるように日常生活を支え、リハビリテーション科とともにADL拡大できるよう、日々関わっています。

中央
手術室

手術看護



年間約2000件の手術実績があり、整形外科、消化器外科など計11診療科にわたっています。脊椎の手術は国内2番目の実施件数となっています。患者さんが安心して手術を受けられるように、術前、術後ともに、病棟、多職種と連携をとりチーム一丸となって手術看護を実践しています。

病棟の垣根を越え、多職種連携により看護の質を高めていきます。

CLOSE UP
チーム
医療

感染対策チーム

褥瘡対策チーム

緩和ケアチーム

摂食嚥下
サポートチーム

認知症ケアチーム

地域医療連携



5階
東

内科 消化器内科
糖尿病内科



年間500件以上の上下部内視鏡検査や糖尿病教育入院を中心とした治療や退院後の生活を見据えた看護を行っています。がん患者さんも多く、化学療法や苦痛を和らげる緩和ケアを多職種と連携し取り組んでいます。適宜カンファレンスを行い、患者さんやご家族の意思や希望を尊重する看護を大切にしています。

5階
西

内科 呼吸器内科
眼科 皮膚科



終末期患者さんや高齢の患者さんが多く、入院時より退院後の生活を見据えた看護やその人の人生に沿ったケアを提供できるよう緩和ケアチーム、地域医療連携室と関わりながら、意思決定支援に力をいれています。内科、呼吸器内科、皮膚科、眼科の混合病棟であり、勉強会を実施しながら、日々看護の質を向上させています。

5階
南

内科 呼吸器内科
脳神経外科



循環器内科・脳神経外科の病棟であり、循環器の心臓カテーテル検査や脳の手術後の患者さんなどの看護を主に実践しています。現在は新型コロナウイルス感染症の隔離病棟として運用しており、隔離された環境下で不安が大きい患者さんの精神的サポートや、退院後も感染予防行動が行えるように、サポートする看護を実践しています。

2階

リソースナース室



リソースナースは、よりよい看護を提供するため、常に変化する医療現場の最前線で働く看護師たちを専門知識や技能で支援する看護師です。特定の専門看護分野において卓越した看護能力を有する専門看護師と、熟練した看護技術と知識を有する認定看護師が中心となりリソースナースとしての役割を果たしています。

1階

外来



29診療科と救急外来、中央処置室、外来化学療法室、内視鏡検査、放射線治療の看護など、多岐にわたり役割を担っています。毎日500名前後の患者さんに安心・安全・安楽に医療の提供が行えるよう、迅速な対応を心がけています。処置や検査を受ける患者さんに丁寧な説明を行い、不安の一つでもなくすように笑顔で対応しています。

地域医療
連携室

地域連携



入院から退院まで地域との連携が途絶えないように、退院支援看護師と病棟看護師で協働して情報を共有しながら看護をしています。また患者さんが引き続き療養できるように転院調整をスムーズに行い、退院後も安心して在宅で療養できるようなサービス調整や環境調整などを多職種と連携し行っています。

EDUCATION

新人教育



■ 教育理念

病院・看護部の理念に基づき、豊かな感性と高い倫理観を備え、良質な看護サービスを提供できる助産師・看護師を育成する。
また専門職業人としてのキャリアを開発し、自己実現できる看護師を育成する。

■ 教育目標

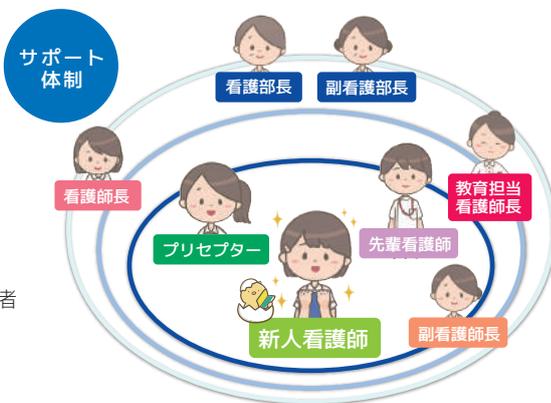
- 1 社会人・専門職業人としてコミュニケーション技術を身に付け、患者・家族・医療チーム内の人間関係を良好に保つことができる。
- 2 患者の人権を尊重し、全人的な視点・看護の視点に基づいたケアを創造することができる。
- 3 科学としての知識と専門職としてのスキルの研鑽を継続し、患者の状態や個のニーズに応じた適切な看護サービスを提供することができる。
- 4 各自が主体的に生き方のテーマや仕事の目標を選択し、仕事を通して自律し成長し続けることができる。
- 5 学生・新人・後輩の育成に関わりながら、共に成長する機会を大切にすることができる。

全国のNHOで共通の看護職員能力開発プログラム (Ac t y ナース) を基に教育プログラムを実施します。

新人看護師のサポート体制について

教育担当者を中心に、先輩看護師全員で新人の成長を支えます！

教育担当者（副看護師長）が中心となって、看護実践の場面を通してスタッフ全員で指導を行います。スタッフ全員が指導者なので、疑問や不安に思うことがあればいつでも聞くことができます。
また、新人看護師の不安や悩みを聞く身近な相談者として**プリセプター**がいます。新人看護師の心強いサポーターです。



- 教育担当看護師長** Ac t y ナースに基づき院内全体の教育を企画・運営し、部署の教育担当者を支援する
- 看護師長** 部署の教育の責任者 **副看護師長** **先輩看護師** 実務における指導者
- プリセプター** 新人看護師の身近な相談者

上司や先輩同様に相談しやすいです

Voice

新人看護師のサポートの実際

新人 わからない時・困った時にそばにいてくれる先輩がいる心強さ

不安と緊張で入职しましたが、先輩方に優しく丁寧に教えていただき、少しずつできることが増えました。病棟の雰囲気や業務にも慣れてきましたが、まだまだ自分のことで精一杯です。わからない時や困った時は、そばにいる先輩に聞くと、誰でも親切に教えてくださるところがとても心強く働きやすいです。

先輩 病棟全体へ働きかけ、スタッフ全体で新人を支援できるように関わっています

新人看護師の看護実践について支援しています。集合研修で学んだ内容が OJT で活かせるように、病棟全体への働きかけも行い、スタッフ全体で支援できるように関わっています。看護のやりがいを感じる事が成長につながるの、明るく風通しの良い環境づくりを大事にしています。





看護部集合研修



start	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
Level I	新採用 オリエン テーション	臨床心理士 の面接		リフレクション (患者との 関わり)				看護倫理				看護観発表
Level II			ケース スタディ への 取り組み			患者の個別性 に応じた 看護倫理 ジレンマ					事例発表 (ケース スタディ)	
Level III		後輩指導			リーダー養成	各部署でOJTを通して			終末期患者 の倫理 (DNAR)		リーダー 養成 発表会	
Level IV	チーム リーダー 育成	がん教育プログラム研修を レベルIV集合研修とする		倫理分析			コミュニケーション		意思決定支援			発表会
Level V		幹部任用 候補者 選考前研修		シャドウ 研修		看護と 病院経営				シャドウ 研修 発表会		

1日のスケジュール

神戸医療センターで働く看護師の1日をご紹介します。

新人看護師には先輩看護師が付き添い、身近な相談者として支援します。



8:30
始業・引き継ぎ

チームで情報を共有し、1日のスケジュールを計画します。



9:00
チームカンファレンス

1日のスケジュールをチームで確認し、安全安楽な療養現場の調整を行います。



10:00
検温・ケア

患者さんの状態を確認し、患者さんの思いを尊重した看護ケアを提供します。



コミュニケーションの
良い職場です！



12:00
休憩

ほっと一息。しっかりとご飯を食べ、栄養補給を行い、午後からの仕事に備えます。



14:00
カンファレンス

患者さんの情報を共有し、今後の関わり方について話し合い、看護計画に盛り込みます。



17:15
終業

仕事の後は、休養とリフレッシュ。買い物やプライベートも楽しめます。



Eye

生活応援・子育てをバックアップ！

● 職員宿舎

病院敷地内に宿舎（女性専用、世帯・単身者用）があります。女性専用はリフォームを行い、さらに快適な生活環境になりました。最寄りの神戸市営地下鉄名谷駅にはショッピングセンターが隣接しており、生活しやすい環境です。また、駐車場も完備で赴任先の引越し費用補助も有ります。



● 院内保育園

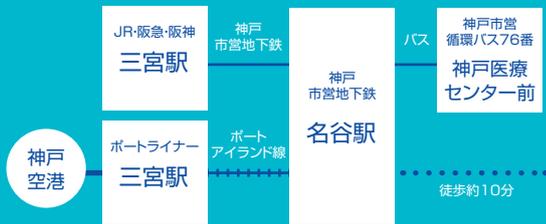
〈たんぼ保育園〉
＼一時保育 延長保育あり／
遠足、たんぼたの会、夏まつり、親子運動会、生活発表会、クリスマス会、せつぶんの会、誕生日会等、楽しい行事がたくさんあります。誕生会や生活発表会等の親子で楽しむ行事、夏は園庭でのプールで、子ども達の楽しそうな声が響いています。



- 保育時間：7時30分～18時30分（最長19時30分まで）
- 0歳から3歳までの乳幼児のお子様をお預かりしています。



ACCESS : 神戸・三宮から神戸医療センターまで約30分、大阪まで約1時間



- JR阪急神戸線・阪急電鉄「三宮駅」下車乗換→神戸市営地下鉄「名谷駅」下車→神戸市営循環バス【76番】「神戸医療センター前」下車、もしくは「名谷駅」下車、徒歩約10分(約800m)
- 「神戸空港」からポートアイランド線 三宮(ポートライナー)行「三宮駅」下車乗換→神戸市営地下鉄「名谷駅」下車、徒歩約10分(約800m)

独立行政法人 国立病院機構

神戸医療センター

〒654-0155 神戸市須磨区西落合3-1-1
TEL.078-791-0111 FAX.078-791-5213



<https://kobe.hosp.go.jp>

